

年 月 日

徳島大学病院で抜歯治療を受けた患者さんへ

(生命科学・医学系研究に関する情報)

当院では、以下の生命科学・医学系研究を実施しております。生命科学・医学系研究とは、従来の臨床研究、疫学研究、ヒトゲノム・遺伝子解析研究を含み、人を対象として国民の健康の保持増進、患者さんの傷病からの回復、生活の質の向上に資する知識を得る等を目的とする研究のことです。この研究は、通常の診療で得られた過去の診療記録等をまとめる研究です。このような研究は、文部科学省・厚生労働省・経済産業省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究について詳しくお知りになりたい時や、研究への参加を希望されない場合は下記の「お問い合わせ先」へご連絡ください。

【研究課題名】

コンポジットレジン充填後の辺縁着色に関する研究

Study on marginal coloration after filling resin composite

【研究の目的】

前歯部にコンポジットレジン充填が行われた場合の修復物辺縁の着色について検討します。窩洞形成（ベベリング）、染色方法、光源（ブラックライト等）などの条件を変えることで、臨床で最適な条件を見出します。

【研究の方法】

各種条件でヒト前歯に規格窩洞を形成後、コンポジットレジン充填を行い24時間37℃水中保管した試料を実験に供します。次いで、各種着色物質に3日間浸漬した試料を着色試料とします。

試料をカラー背景板に設置し、一眼レフカメラを用いて撮影を行います。撮

影の際は画像補正用カラーチャートを用い撮影条件を規格化します。撮影した画像は画像編集・デザインソフト Adobe Photoshop を使用し、各試料のグレー値、RGB 要素、Lab 値の計測を行い比較検討します。

【研究期間】

承認日 ～ 2026年12月31日

【対象となる患者さん】

2021年10月1日から2025年12月31日までに抜歯治療を受けた患者さんを対象としていますが、破棄されている歯からは患者さんの個人情報は特定できません。

【試料や診療録（カルテ）から利用する情報】

充填物辺縁の歯の色を測定し、分析、解析します。

【研究組織】

この研究が行われる研究機関と研究責任者は次に示すとおりです。

鹿児島大学大学院医歯学総合研究科歯科保存学分野

西谷佳浩（歯科保存学分野・教授）

徳島大学大学院医歯薬学研究部再生歯科治療学分野

保坂啓一（再生歯科治療学分野・教授）

【試料提供機関】

- ・いわきり歯科クリニック
- ・鹿児島セントラル歯科
- ・多治米歯科

【当院の研究責任者】

徳島大学大学院医歯薬学研究部再生歯科治療学分野
保坂啓一（再生歯科治療学分野・教授）

【本研究全体の研究代表者】

鹿児島大学大学院医歯学総合研究科歯科保存学分野
西谷佳浩（歯科保存学分野・教授）

【個人情報の取り扱いについて】

研究で使用する抜去歯は、患者さんの氏名や生年月日など、患者さんを直接特定できる個人情報が匿名化されています。また、研究成果は学会や学術雑誌などで発表することがありますが、その際も患者さんを特定できる情報は使用しません。

【研究の資金源等、関係機関との関係について】

この研究は鹿児島大学大学院医歯薬学総合研究科歯科保存学分野の研究費で実施します。企業等からの寄附等は受けていませんので、報告する利害関係はありません。

【参加を希望しない患者さんへ】

抜去歯からの個人の特定は不可能なので、抜去歯の研究への使用を中止することはできませんが、病院のホームページで研究情報を公開します。破棄されている歯から患者さんの特定を行うことは難しく、また学術発表などすでに公開された後のデータなど、患者さんまたはご家族からの撤回の内容に従った措置を講じることが困難となる場合があります。

【問い合わせ先】

〒770-0864

徳島県徳島市蔵本町 3-18-15

徳島大学大学院医歯薬学研究部再生歯科治療学分野

教授 保坂啓一

088-633-7339